



平成30年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年2月6日

上場会社名 佐藤商事株式会社 上場取引所 東
 コード番号 8065 URL <http://www.satoshoji.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 永瀬哲郎
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 専務執行役員 (氏名) 田浦義明 TEL 03-5218-5312
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月7日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無： 無
 四半期決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年3月期第3四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第3四半期	153,437	16.4	3,097	24.1	3,474	24.8	2,328	28.4
29年3月期第3四半期	131,810	△4.4	2,495	△3.7	2,785	2.8	1,814	4.3

(注) 包括利益 30年3月期第3四半期 4,837百万円 (35.6%) 29年3月期第3四半期 3,568百万円 (386.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第3四半期	108.22	106.39
29年3月期第3四半期	84.05	82.90

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第3四半期	126,078	44,219	34.9
29年3月期	107,337	40,105	37.2

(参考) 自己資本 30年3月期第3四半期 43,969百万円 29年3月期 39,914百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	12.00	—	18.00	30.00
30年3月期	—	16.00	—		
30年3月期（予想）				20.00	36.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無： 無

3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	200,000	11.1	3,800	5.6	4,200	8.2	2,800	8.0	130.08

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無： 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期3Q	21,799,050株	29年3月期	21,799,050株
② 期末自己株式数	30年3月期3Q	307,498株	29年3月期	259,459株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期3Q	21,515,600株	29年3月期3Q	21,584,087株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、企業収益や雇用環境の改善を背景に緩やかな回復基調が続きましたが、地政学的リスクの高まりや各国の政策動向等により先行きは不透明な状況となっております。

このような状況下におきまして、当社グループの連結業績は、主力の商用車業界の国内外販売が堅調に推移したことや建産機業界の持ち直し等により、売上高は1,534億3千7百万円（前年同期比16.4%増）、営業利益は30億9千7百万円（前年同期比24.1%増）、経常利益は34億7千4百万円（前年同期比24.8%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は23億2千8百万円（前年同期比28.4%増）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①鉄鋼事業

鉄鋼事業においては、主要取引業界である商用車業界の国内外販売が堅調に推移したことや建産機業界の持ち直し等により、売上高は967億1千1百万円（前年同期比17.3%増）、営業利益は19億4千1百万円（前年同期比29.9%増）となりました。

②非鉄金属事業

非鉄金属事業においては、主要取引業界である商用車業界の国内外販売が堅調に推移したこと等により、売上高は267億4千8百万円（前年同期比25.0%増）、営業利益は2億9千8百万円（前年同期比73.1%増）となりました。

③電子材料事業

電子材料事業においては、主力の車載機器向けプリント配線基板用積層板の販売が堅調に推移したこと等により、売上高は170億2千2百万円（前年同期比13.8%増）、営業利益は新規商材の拡販により、4億5千5百万円（前年同期比27.5%増）となりました。

④ライフ営業事業

ライフ営業事業においては、自社商品販売を推進しましたが、売上高は64億3千1百万円（前年同期比2.6%減）、営業利益は4億7千5百万円（前年同期比7.4%減）となりました。

⑤機械・工具事業

機械・工具事業においては、売上高は65億2千4百万円（前年同期比1.8%増）となりましたが、老朽機器の更新需要に留まったこと等により、営業損失は7千3百万円（前年同期は営業損失4千1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産

当第3四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べて187億4千1百万円増加し1,260億7千8百万円となりました。その要因の主なものは、流動資産において、受取手形及び売掛金や電子記録債権が増加したこと等により137億3千5百万円増加したこと、固定資産において投資有価証券が増加したこと等により50億5百万円増加したこと等によりあります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末の負債につきましては、前連結会計年度末に比べて146億2千7百万円増加し818億5千8百万円となりました。その要因の主なものは、流動負債において、支払手形及び買掛金が増加したこと等により155億9千3百万円増加したこと、固定負債において長期借入金が増加したこと等により9億6千5百万円減少したこと等によりあります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末の純資産につきましては、前連結会計年度末に比べて41億1千3百万円増加し442億1千9百万円となりました。その要因の主なものは、利益剰余金が15億9千6百万円増加したこと、その他の包括利益累計額においてその他有価証券評価差額金が24億2千8百万円増加したこと等によりあります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、平成29年11月7日の決算短信で公表いたしました業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,358	3,449
受取手形及び売掛金	50,988	58,365
電子記録債権	7,231	10,148
商品及び製品	15,001	16,539
繰延税金資産	432	297
その他	878	2,981
貸倒引当金	△109	△263
流動資産合計	77,781	91,517
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	4,011	4,412
土地	7,413	7,445
その他(純額)	1,034	2,142
有形固定資産合計	12,459	14,000
無形固定資産	171	203
投資その他の資産		
投資有価証券	15,945	19,431
その他	1,174	1,135
貸倒引当金	△112	△109
投資損失引当金	△83	△100
投資その他の資産合計	16,924	20,356
固定資産合計	29,555	34,560
資産合計	107,337	126,078

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	40,996	51,939
短期借入金	7,156	10,843
未払法人税等	762	406
賞与引当金	884	521
その他	1,939	3,622
流動負債合計	51,739	67,333
固定負債		
長期借入金	11,525	9,519
繰延税金負債	3,217	4,258
退職給付に係る負債	293	281
役員退職慰労引当金	57	64
その他	397	402
固定負債合計	15,491	14,525
負債合計	67,231	81,858
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,321	1,321
資本剰余金	880	880
利益剰余金	30,791	32,388
自己株式	△185	△235
株主資本合計	32,807	34,354
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	6,883	9,312
繰延ヘッジ損益	△3	3
為替換算調整勘定	237	308
退職給付に係る調整累計額	△10	△8
その他の包括利益累計額合計	7,106	9,615
新株予約権	187	245
非支配株主持分	3	4
純資産合計	40,105	44,219
負債純資産合計	107,337	126,078

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
売上高	131,810	153,437
売上原価	121,300	141,017
売上総利益	10,510	12,420
販売費及び一般管理費	8,014	9,322
営業利益	2,495	3,097
営業外収益		
受取利息	6	13
受取配当金	292	324
受取賃貸料	99	104
仕入割引	70	64
持分法による投資利益	29	20
為替差益	-	25
その他	77	45
営業外収益合計	575	597
営業外費用		
支払利息	117	120
売上債権売却損	31	27
賃貸費用	41	40
貸倒引当金繰入額	12	4
為替差損	55	-
その他	28	27
営業外費用合計	286	220
経常利益	2,785	3,474
特別利益		
固定資産売却益	51	2
投資有価証券売却益	-	14
その他	2	-
特別利益合計	53	16
特別損失		
固定資産除売却損	9	6
出資金評価損	4	-
投資損失引当金繰入額	47	17
その他	13	6
特別損失合計	75	30
税金等調整前四半期純利益	2,763	3,460
法人税、住民税及び事業税	866	1,014
法人税等調整額	82	117
法人税等合計	949	1,131
四半期純利益	1,814	2,329
非支配株主に帰属する四半期純利益	0	0
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,814	2,328

(四半期連結包括利益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)
四半期純利益	1,814	2,329
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	1,700	2,425
繰延ヘッジ損益	7	7
為替換算調整勘定	38	68
持分法適用会社に対する持分相当額	7	6
その他の包括利益合計	1,754	2,508
四半期包括利益	3,568	4,837
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,568	4,837
非支配株主に係る四半期包括利益	0	0

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自平成28年4月1日 至 平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	82,443	21,397	14,958	6,604	6,406	131,810
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	82,443	21,397	14,958	6,604	6,406	131,810
セグメント利益 又は損失(△)	1,494	172	356	513	△41	2,495

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自平成29年4月1日 至 平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	鉄鋼事業	非鉄金属事業	電子材料事業	ライフ営業事業	機械・工具事業	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
売上高						
外部顧客への売上高	96,711	26,748	17,022	6,431	6,524	153,437
セグメント間の内部売上高 又は振替高	-	-	-	-	-	-
計	96,711	26,748	17,022	6,431	6,524	153,437
セグメント利益 又は損失(△)	1,941	298	455	475	△73	3,097

(注) セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。